

# 市政に対する一般質問

## 11名の議員が質問

2月定例会の一般質問は、3月5日・8日・9日の3日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。(今回より議会運営の充実を図るため、日程を3日間に増やしています。)

**佐久間儀郎** 令和3年度施政方針について

**高子 秀明** 令和3年度施政方針について

**松野 久郎** 令和3年度施政方針について

**佐藤 龍彦** 新型コロナウイルス感染拡大による影響と本市の対策について

**菊地 忠久** スマートインターチェンジの周辺整備について

**伊藤 勝美** 山田市長の政治姿勢について

**森 建人** 新型コロナウイルスワクチン接種について

**高橋 鈍斎** 市長選挙と選挙公約について

**大森 貴之** 防災・減災における市道の整備について

**佐藤 秀行** 交通安全対策について

**四竈 英夫** 福島県沖を震源とする地震への対応について

### 令和3年度施政方針について

佐久間 儀郎



〔質問〕スマートインターチェンジの整備は、交流人口や関係人口の拡大と、円滑な物流の確保など地域間の相互連携により相乗効果を生み出す「地域活性化の起爆剤」として、地元企業からも大きな期待が寄せられており、中心市街地の活性化や観光振興など、さまざまな効果が期待できると述べられている。

そして、これを踏まえ新たな工業団地の整備を推進するものとされている。

新年度から「スマートインターチェンジ・企業立地推進室」が新設され、中心となって整備事業に取り組んでいくものと考えますが、周辺地域の整備と工業団地造成などの構想について、具体的にどのように進めていく考えか伺う。

〔答弁〕市長「スマートインターチェンジの共用と同時に効果が発揮できるよう、周辺整備を進めていかなければならないと考えているが、現時点で具体的な施設や規模は決まっていない。

現在、有識者による周辺整備活性化検討委員会を立ち上げ、あらゆる角度から議論をいただいているが、スマートインターチェンジによるさまざまな効果を最大限に発揮できる機能を持った施設であるべきと考えている。

選挙公約にも掲げさせていたのだが、工業団地の他に、観光振興や中心市街地の賑わい創出の観点からも、地域の情報発信ができる道の駅や、高速道路の利便性をさらに生かし、交流人口拡大にもつながる市民の生涯スポーツの場としてのパークゴルフ場を候補として考えたところである。

いずれにしても、現在進めている周辺整備活性化検討委員会での出される整備のあり方、方向性が、今後、周辺整備の施設メニューを決定していく上での判断材料となる。

引き続き議論の行方を見守っていくとともに、方向性が示されれば、さらに整備手法や事業戦略などの検討も踏まえ、地域活性化に資する実現性の高い施設整備に努めていきたいと考えている。